



しらら



▲「上手・上手」



▲竹スキーのコツはヒモを張る強弱にあるとか。



▲ワラを詰めビニールそりを製作中。これもなつかしい。

なつかしい冬の遊び 竹スキー

2月4日、太田保食神社近くの村営牧場で太田小学校児童・生徒たちが昔ながらの手づくりの竹スキーを楽しんだ。

竹スキーは、1月13日に三浦国明さん(相内)の指導のもと子どもたちが自分で作ったもの。古くからある手づくりの遊びの伝承と太田小でのいつまでも残る思い出を作ろうと、太田小閉校記念協賛会が主催した。この日は時折、吹雪が舞うあいにくの天候となったものの、先生や父母、太田地区の人たちを含め37人が参加した。

上手に滑れず、コース途中で転倒する子どもたちがほとんどで、応援する会場の家族らの笑いを誘っていました。

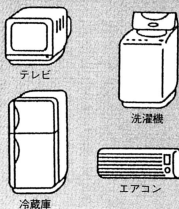
平成13年4月1日から

家電リサイクル法が 始まります

買換え等で不用となった家電製品は、リサイクル費用と一緒に小売店へ渡してください。

家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）は、一般家庭や事業所から排出される特定の家電製品（特定家庭用機器／エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機が対象）の有効な部品や材料をリサイクルして廃棄物を減量、資源の有効利用、地球環境問題を改善するために作られた法律です。

家電リサイクル法の対象機器



消費者の費用負担

消費者は、買換えや不用になった等で対象機器を引き取ってもらう場合は、リサイクルに必要な費用と、小売店がメーカー指定引取り場所に運ぶための費用を負担します。

収集運搬料金

小売店が店頭表示等でお知らせします。

リサイクル料金

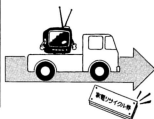
エアコン	3,500円
テレビ	2,700円
冷蔵庫	4,600円
洗濯機	2,400円

家電リサイクル法は、消費者・家電小売店・家電メーカーがそれぞれの役割をはたしながら協力して成り立つものです。

消費者の役割

（使った人）

- ①適正な引き渡し
 - ②収集運搬・リサイクル料金の支払い
- ・消費者は、小売店から管理票（家電リサイクル券）の写しをもらって保管します。



家電小売店の役割

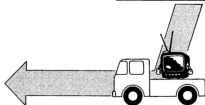
（収集・運搬する人）

- ①自らが過去に小売した対象機器の引き取り
 - ②買換えの際に引き取りを求められた対象機器の引き取り
- ・家電小売店は引き取った家電製品を製造したメーカーの指定引取場所へ引き渡します。

家電メーカーの役割

（再生する人）

- ・家電メーカーは受け取った家電製品をリサイクルします。



Q リサイクルのための費用はどうするの？

A 基本的には、消費者が負担することになります。

消費者が小売業者に支払う収集・運搬料金は、それぞれの小売業者で額を定めています。小売業者の店頭などで確認してください。

消費者が家電メーカー等に支払う再商品化料金（主な家電メーカーが公表した料金）は、冷蔵庫4600円、エアコン3500円、テレビ2700円、洗濯機2400円とされています。この料金は、小売業者を通じて家電メーカー等に支払われます。

Q 廃棄する家電製品は、どこに引き渡せばいいの？

A 家電製品を買ったお店が、新しく買い換えるお店が引き取りに来てくれます。

過去に家電製品を買った小売業者に連絡すれば、家まで引き取りに来てくれます。

買い換えの場合は、新しい製品を買う店に引き取りを依頼します。

Q 製造業者は、どんな処理をするの？

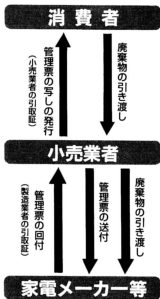
A 部品や原材料に再商品化したり、燃料として利用したりします。

小売業者から家電メーカー等に引き渡された廃棄家電製品は、家電メーカー等の再商品化施設で再商品化できる部分とできない部分に分けられ、できる部分は新しい製品の部品や原材料、燃料などの熱源として再利用されます。



● 対象廃棄物の管理票

消費者が廃棄した家電製品が、小売業者を通じて確実に家電メーカー等に運ばれて再商品化されるように「管理票」を使って管理します。消費者は、この管理票によって小売業者が業務を果たしたかを確認することができます。



家電リサイクル法により

粗大ごみ収集・出し方変更のお知らせ

家電リサイクル法により4月1日から、テレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンは「粗大ごみ」では、なくなりますので各地区のごみ集積場所への排出及び岩井ごみ処理場への搬入はできません。

また、各地区集積所へ排出するすべての粗大ごみには地区名・氏名を必ず記入してください。

(粗大ごみを出す際の記入例)

- ◆紙などにマジックで記入し、テープで貼り付ける。
- ◆ガムテープを貼り付け、マジックで記入する。
- ◆直接、マジックで記入する。



資源ごみ分別収集(リサイクル)実施後の成果

昨年4月1日から実施されている資源ごみの分別収集においては、皆様のご協力により順調に行われています。これまでの成果として燃やせるごみ量の比較とリサイクルされた資源ごみの量を紹介します。

燃やせるごみの量の比較	
平成12年4月 ～12月までの量	405,670 kg
平成11年4月 ～12月までの量	455,410 kg
比較	(約11%の減) 49,740 kg 少なくなりました。



燃やせないごみから35.6トン
燃やせるごみから24.8トン
の量が資源としてリサイクルされました。

資源ごみ(リサイクル品)の量(4月～12月)	
缶	18,050 kg
ペットボトル	2,870 kg
びん	14,710 kg
段ボール	6,170 kg
新聞・チラシ	7,150 kg
雑誌	11,460 kg

家電リサイクル法についてのお問い合わせは役場住民福祉課へどうぞ。

☎62-2111 (内線31・33番)

冬の夜空に250発の花火

お正月元氣アップ01に330人

十二月三十一日から一月一日にかけて、しゅうらんぞう海遊館において二十一世紀へのカウソントダウンイベント「しゅうらんぞうお正月元氣アップ01」が行われました。イベントでは、そは



▲21世紀とともに鏡開き



▲夜空に大輪の花火



▲海遊館では、水中バラバラダンス



▲豪華賞品が当たります。「ジャン・ケン・ポン」

やおでんのコーナーがならび、ゴプリンさんのまねみこニライブや生バンド演奏が行われるなか、村内外から三百三十人が会場に駆け付け、新世紀を待ちました。二十一世紀が近づくに

つれ、会場全体が一体となったカウントダウンを開始して、世紀の瞬間を迎えました。

世紀が代ってからは、高松村長らが鏡開きを行い、升酒が会場に配られると同時に二百五十発の花火が冬の夜空に打ち上げられ、参加者を魅了しました。その後、プレゼントコーナーや海遊館内での水中バラバラダンスが行われ、二十一世紀の幕

箏とマリンバによる巧みな演奏

70人を魅了

一月十三日あすなろホールにおいて、箏とマリンバによる新春コンサートが開かれました。コンサートを開いたのは、弘前市在住の対馬文字さんと五所川原市在住の小畑智恵さんの二人。

このコンサートは、あすなろホールの有効利用と音楽鑑賞に親しんでもらうために開かれたもので、対馬さんがマリンバを、小畑さんが箏を演奏し全十曲を



▲巧みな演奏で来場者を魅了

演奏。箏とマリンバの巧みな演奏で、会場に詰めかけた七十人を魅了しました。

開けを祝い、盛り上がりを見せていました。

健康度の違いを明らかに

海遊館会員が体力測定

一月二十二日、二十三日の二



▲体力測定を受ける参加者

日間、海洋センター体育館で、しゅうらんぞう海遊館の会員が体力測定を行った。体力測定は、現在の体力と、海遊館を利用した後の健康度の違いを検証するために行われたもので、身長・体重などを含め二十六項目を測定した。

海遊館の高架支配人は、「海遊館を利用する前と利用した後の違いが明らかになるはず」と語り、今後も定期的に実施する予定。

豪雪で警戒対策本部を設置

村では、1月22日付けで工藤誠一郎助役を本部長として、「市浦村豪雪警戒対策本部」を設置しました。村の対策本部設置は、平成3年以來9年ぶり。

2月20日現在の村の累積降雪量は338センチとなっている。雪に関するお問い合わせは、豪雪警戒対策本部事務局の役場建設課まで。

(電話 ☎62-2111)

わが家のきまりっこ

家族経営協定の調印式

秋田谷 長一郎
さん一家

十二月二十二日、あすなろホテルで家族経営協定の調印式が行われました。

協定を交わしたのは、水稲二十四ヘクタール、大豆七・八ヘクタールを作付けし、複合経営を行っている経営者夫婦の秋田谷長一郎さん、妻の催子さん、後継者の和智さんの一家三人。村農業委員会元則美会長、金木農改普及センター泉和夫所



▲協定書を読み上げる秋田谷和智さん

長が立ち会ひのもと、協定書に署名、捺（な）ご印した。

家族経営協定は、家族間の自由な意思に基づいて、個々の役割分担、労働時間、休日などの就業条件、所得配分のルールを明確化する事により、農業経営に対する意欲の増進と能力の向上、さらには生活の安定の促

進をはかることを目的にして、県農業会議などが推進している事業。

秋田谷さん一家の協定書は、「わが家のきまりっこ」から始まり、「みんなできつづけて・たのしく・まじりぐらそう」をスローガンに労働時間、営農負担などを盛り込んでいる。家族の福利厚生に関しては「健康管理にはお互いに気をつけ、総合的なことを催子が行う」など徹底した経営管理と健康管理に配慮した協定となっている。

今年も漂着？

七里長浜にオウギハクジラの死がい

一月十九日、十三地区・七里長浜の海岸に、オウギハクジラの死がいが見つげられ、役場で現地を調査した結果、雌のオウギハクジラであることがわかりました。

クジラの漂着は一昨年三月、昨年二月に続き三年連続となる。漂着したクジラは、体長が約五メートル、重さは約一トンを推定され、死因と漂着原因は不明クジラは、漂着原因究明などの貴重な資料となるため、一月二十日に国立科学博物館の山田格研究官による解体作業が行わ



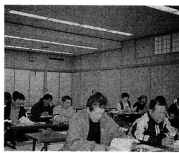
▶漂着したオウギハクジラを調査

市浦型農業確立をめざし農業講座

已年の平均作況指数は「86」？

村の農業講座が三日間の日程でコミニティセンターで開かれ、農業生産者ら五十二人が受講し、農業生産に関するポイントを学んだ。

金木地区農改センター職員らが講師となり、ハウス栽培のポイントなど七講座の講義が行われ



▲農業生産のポイントを学んだ

れた。

農業、農村を取り巻く環境は米価の低迷や農村の過疎化、高齢化の進行など一層厳しさを増している。今回の講座は、稲作と併せて、大豆や花き栽培の複合経営により農業所得向上をめざし、今後の市浦型農業を確立させることを目的に開かれた。

稲作についての講座では、ゆめあかりの特性、除草剤の効果的な使い方などの講義があった。また、今年の干支「巳年」は明治三十九年から九回あったが、平均作況指数が86と非常に低いというデータの報告もあり、受講者は講師の話しに真剣に耳を傾けていた。

高加入率達成で表彰

交通災害共済
平成十二年度青森県交通安全共済で高加入率を達成した優良団体が表彰された。市浦村からは、相内小学校、アトム保育園、相内年金の会、桂川町内会の四団体が表彰されました。

現在平成十三年度の加入申込みを受け付けていますので、ぜひ加入されるようお勧めします。

▼お問い合わせ先
役場総務課まで
（☎六二二二二二）

表彰団体

- 特別表彰（100%三回達成）
相内小学校
- 加入団体表彰（現勢加入）
アトム保育園
- 感謝状
相内年金の会
桂川町内会



地域づくりは人づくり 人づくりは生涯学習

教育委員会だより No.1

太田チームが連覇

ふれあいゲートボール大会全日程

「うるおいのある健康生活を心から願ひ、高齢者の親善融和・健康の維持・運動の促進」を目的としたふれあいゲートボール大会（春・夏・秋・冬の陣）が終了しました。

結果は、安定した強さで太田チームが昨年に引き続き優勝し

ました。参加したゲートボール愛好者はみんな年齢など感じさせずに、元気にプレーする姿が印象的でした。
主な結果と個人賞は次のとおりです。

- 優勝 太田チーム
- 準優勝 市浦チーム
- 第三位 はまなすチーム
- (個人賞)
- ☆最優秀選手賞 工藤 石松（太田）
- ☆敢闘賞 伊藤 博（市浦）



▲最後はみんなで記念撮影

ひと足早く卒業式

寿大学で67人に修了証授与

九月二十五日に開校した寿大学（学長・木村義光教育長）も一月十五日の講義「高齢者の健康」講師・戸沼、田村保健（通）をもって今年度の全課程を終了しました。

午後に行われた閉講式には、工藤誠一郎助役、工藤武則理事会議長も駆けつけ、市浦村は大学出身者ばかりのエリートだ、とお祝いの言葉を述べていました。なお今年度の生徒数は一三五人、修了生は六七人でした。



▲優勝した太田チームのメンバー

☆優秀選手賞

- 下沢 国一（市浦）
- 丁子谷 サト（相内）
- 奈良 良光（太田）
- 伊南 國義（さざなみ）
- 成田 サナ（はまなす）
- 小山内 千津子（十三湖）



▲秋田谷愛海さん(十三小2年)とおじいちゃんの又三郎さん

各種事業さかんに



▲新世紀を迎え、パソコンの需要はますます高まる

パソコン教室で年賀状づくり
十一月から十二月にかけて、パソコン教室が開かれ、前多呂、相内小学校講師のあめ、十七人の参加者は無事年賀状を完成

門松づくりに10組の親子参加
十二月二十四日、親子の門松づくり教室が開かれ、門松の指導のもと、立派な門松が完成



▲参加した子どもたちは、無事津軽風を完成

大空へ翔け津軽風づくりに挑戦
十二月十六日、たこづり教室が開かれ、津軽風愛好会の三浦慎司さん、沢田竜一さん指導のもと、子ども達は津軽風を完成

各公民館で料理教室
昨年末、各公民館で料理教室が開かれ、のべ百人が参加。参加したのではない人は、一度参加してみたいは？



▲相内公民館「正月料理講習会」の様子

元氣かい通信

その3

「し〜うらんど海遊館」も11月のオープンより3ヶ月を迎えました。皆さんの健康に対する意識はますます高くなり、1月や2月の寒い中でも多くの村民の方が訪れています。この冬場の頑張りや、春には皆さんの生活にプラスとして現れるでしょう。多少時間がかかるのが自然療法であるタラソテラピー（海洋療法）の特徴です。

そんな中、早くも健康面や生活面で変化が現れている方がいるようです。今回からそういった方々のインタビューもどんどん載せていこうと思います。「そうそう私も」と思われる方もいらっしゃると思いますが、「えー、うそでしょ」と思われる方もいると思いますが、記事に偽りはございません。信じられないという方はぜひ一度タラソテラピーを当館でご体験ください。

会員の方の声①

坂井 清子さん（十三地区）

●ご利用期間
オープンより三か月間

●趣味
ガーデニング・家庭菜園

（もちろん食べれなからちや）

●好きなプログラム
エアロゾル



私は以前体調を崩し仕事をすることもできず身体をかばいながら生活していましたが、ここがオープンするまでは、毎日ただ家についてゴロゴロとしていてこれと行って継続的に運動を続けることもなく、やっても三日坊主で終わってしまいました。何をやっても疲れてしまうし、道路を歩くだけでもハアハアいってしまいう状態でした。しかも、コレステロール値は上がる一方でした。

しかし、海遊館がオープンし主人と二人で通うようになってから少しずつ身体に変化が現れてきました。まずは、三日坊主の私が三か月も運動を続けられる。これには無理なく、楽しくが秘訣かな。身体にも変化

は現れました。私は冬になると決まって風邪をひき診療所にかかっていたのですが、この三か月間、一回も風邪をひいていません。コレステロール値も以前に比べ減少しました。

なかでも私のお気に入りにはエアロゾルです。これは海水を超音波で電気分解してそれを呼吸によって体内へ取り込むプログラムで、くれば必ず利用しています。喉の調子もいいです。このように今現在も体調の変化がおこっているようです。これからも今まで通り継続して通いたいと思っています。もちろんお父さんと一緒に。

会員の方の声②

小山内 文明さん（十三地区）

●ご利用期間
オープンより三か月間

●趣味
音楽演奏（ギター、エレキギター、パソコン）

●好きなプログラム
アフグリース



行くことはあったけど、運動と通うまでは、温泉が好きなのが近くの温泉に、運動と

いう運動は特にやっています。四月から仕事も忙しくなってくるけど体力に自信がなくていつも「もつかな？」と不安でした。でも、海遊館に通うようになってから変わってきましたね。

今は毎回自分なりに体と相談しながらメニューを作り、ウォーキングや水泳やトレーニングです。体調が良くなり体力が足りなくなりました。身体に自信ができました。夜はグッスリ眠れるし、食事もおいしく食べれます。食べ過ぎてしまわうくらいです。

仕事が終わってからも通えるのでこれからもそのまま続けていきたいと思っています。長くつきあっていきなさいですね。

スタッフ紹介①
高梨 三千寿
海遊館支那人
（たなし みろく）

- 出身地・千葉県勝浦市（カツオの水揚げ日本一）
- 好きな言葉・アロハ、太陽
- 家族構成・親子（妻）みどり、長女あかね、次女
- 趣味・サーフィン、映画鑑賞

熱帯魚飼育、買い物、写真、料理、ドライブ、釣り、ダイビング、旅行。



出身地の勝浦の家はやはり海まで歩いて二分ほどの

ところで、幼い頃から海がいい遊び場でした。だから海で覚えたことは沢山あります。そんな中で最も刺激のあるサーフィンを生活に取り入れれました。三度の食事よりサーフィンが好きです。夏は毎日海に行き太陽の日差しを浴びながらボーとするのが好きです。地元である勝浦ではちよつとは名の知れたサーファーでもあり、ライフセーバー（海での人命救助）でもあります。現在は冬真っ盛りなので海には行けませんが休日な映画を見たりしています。映画大好きです。特に私は怖いヤツが好きで一人で部屋の電気消して少し窓を開けながら観ています。とにかく今は夏が来るのが待ち遠しいです。市浦での初めての夏を楽しみにしています。



議 会 報 告

市浦村議会第4 回定例会

平成12年市浦村議会第4 回定例会は、12月11日から15日まで開催され、次のことが審議されました。

★予算関係

平成12年度市浦村一般会計補正予算(第3号)ほか4件

◎追加された主なもの

バス待合所設置工事	7,500,000円
遠地適作推進事業補助金	7,428,000円
中山間地域等直接支払交付金	6,985,000円
市浦小学校線道路改良事業	73,000,000円

★条例関係

◎市浦村一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

★人事関係

- ◎市浦村教育委員会委員の選任
斎藤敬彰(脇元) 再任
奈良 豊(太田) 新任

★その他

- ◎字の区域の変更について
- ◎十三財産区有地の処分について
- ◎西北五環境整備事務組合規約の一部を変更する規約について

★議会選挙

◎市浦村選挙管理委員会委員同補充員

委員

- 柏谷美智雄、上野伊仁治、坂根利雄、白川行雄
- 同補充員
工藤一男、成田義雄、山田清作、豊島金一

★議員発議

◎市浦村農業委員会設置並びに委員定数条例の一部を改正する条例

★一般質問

一般質問は、三和孝治議員、三和均議員、福井俊美議員、葛西敬太郎議員、中畑藤雄議員の五議員が行ったことを質問しました。

◆三和孝治議員

- ①畜産振興公社の経営改善計画について
- ②一般廃棄物処理施設について
- ③相内太田鏡線の道路改良について
- ④脇元公民館の新築計画について
- ⑤しゅうら広報の縮刷版の発行について

◆三和均議員

- ①市町村合併と過疎地域自立促進計画について
- ②地域産業の振興について
- ③教育の振興について
- ④地域文化の振興について

◆葛西敬太郎議員

- ①市町村合併について
- ②小学校の統合に関することについて

◆福井俊美議員

- ①新ゴミ処理施設について
- ②国勢調査の速報について
- ③サケマス養殖事業について
- ④しゅうらんど海遊館について

◆中畑藤雄議員

- ①脇元バスパスの整備促進について
- ②しゅうらんど海遊館について



市浦消防署長
小山内 清 春

地域と連帯した消防活動

消防・ネットワーク

火事と救急・救助は一一九番

新世紀を迎え、村民の皆様は職員と共に謹んでお慶びを申し上げます。平素から消防業務の運営等につきましては、格別のご支授とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、平成十二年度の市浦消防署管内の災害状況を顧みますと、火災出動件数は十一件ありました。七月に脇元地区の住宅火災、九月には相内地区の作業所兼休憩所、十月には相内地区の養蚕舎の火災があり、以上の損害額は、一億五千六百七十四万四千円となっております。あとは、小泊村への応援出動、原野火災、塵船火災等となっております。

救急出動件数は百十三件あり、急病五十二件、転倒及び医師搬送の二十二件、交通事故十三件、一般負傷等十三件、労働災害三件、火水腫二件、加害一件、その他が一件あり、出動件数は昨年度と比べ十六件の増となっております。病院に搬送された人員は百五人に なります。

また、四月には十三湖大南下付近で釣魚をしていた男性が釣竿を持ったまま湖に入り、原因不明行方不明となり、関係機関が懸命の捜索をしましたが、残念ながら遺体で発見されてしまいました。

その後は、大きな災害もなく年を越す事ができました。また、地域住民皆様の日頃からの防火、防災に対するご協力の賜物と心から感謝申し上げます。消防人として火災現場での消防活動は勿論、救急患者の救命、交通事故、救助等各種災害に対応するために職員を県消防学校に入校させて、高度技術を習得させ、職員士気と資質の向上を図っています。

村当局には財政の非常に厳しい中、ルーカスレスキューター(救助機械)を購入していただき、十月に発生した交通事故では、この機械を最大に活用して、負傷者を無事、救助救出し、救命することができました。

今後は、地域住民が負傷者に直面したとき、救急隊が現場へ到着するまでの間、いかに的確な対応(応急処置)ができるかが救命率の向上に左右されるので、それらに対処するための応急処置の普及と啓発を地域住民に進めていかなければならないと考えています。

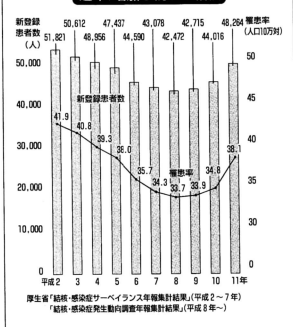
「災害は忘れた頃にやってくる」のではなく「災害は忘れた頃にやってくる」のである。今年も人命の尊重を基本とし、少子、高齢化社会に対処するため、福祉と消防を重点とし、消防署に設置されているテレビ電話等を通して、在宅养老たり家庭老人家庭への予防巡回等、また、消防団、防火クラブ等との連携を図りながら消防力の強化と福祉行政への協力、地域ぐるみの消防防災体制づくりを、日頃からの高齢者世帯に目配りすることも一層重要になりました。

「住んでよかった、これから住んでいたい」と感ずる市浦村づくりを、地域住民から信頼される消防人として職員一同より一層努力する所存でありますので、地域住民皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

健康への道

No.142

近年、増加し続ける結核



結核は過去の病気に考えられていましたが、今はそのようではなくなりつつあります。このとおり平成九年以降、増加傾向にあります。結核の感染は結核菌をもって、いる人がくしゃみや咳をするこゝとで空気中に結核菌が放出され、それを吸い込むことでおこります。しかし、結核菌を吸いこ

だからと言ってすぐ、結核になるというわけではありません。結核菌に感染しても健康な人の多くは発病しないですみ、発病するのは約三割です。また発病する期間は感染後二年以内が多くなります。まれに二年以上経ってから発病する場合もあります。結核を予防するには定期検診と早期受診が一番です。最近、五所川原保健所管内(西北五地域)で通年の出稼ぎ者の結核発生、特に重症で見つかるケース

関係ないとは思わないで— 結核予防について

が目立ちます。

事業所に契約している労働者であれば、その事業所で検診を受けることができます。しかし、事業所に一定期間だけ個人契約をしている出稼ぎ労働者は事業所で実施している検診を受けられません。また通年、出稼ぎで家にはいないため、各市町村で実施している検診を受ける機会もないことも重なり、全く検診を受けないことになりま



▼お誕生

- 工藤 優花 (磯松 功一)
秋元 寧香 (十三 恒希)
豊島 紗耶 (十三 義一)
若山 朱美 (十三 武彦)
小川 佳音 (脇内 友寛)
白野 瑛士 (相内 寛樹)

は始めて、病院に行くことと結核になつていたという例がほとんどだからです。結核に感染したからといって全ての人で感染源となるわけがありません。結核を他の人につす病状の人と、うつす恐れのない人もいます。

- ### ▼中結核
- 中畑 春香 (脇内 孝行)
三和 健人 (相内 寿博)
田中 琉瑠 (相内 寿博)

- ### ▼お休み
- 山田 新次郎 (脇内 元城)
安藤 貴弘 (五所川原 松)
村元 真紀 (磯松 松)
下澤 俊太 (相内 田)
石谷 幸治 (兵庫 庫)
藤部 美由紀 (脇内 元)

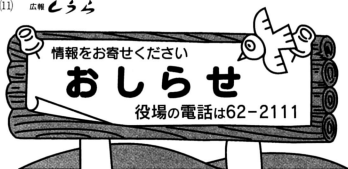
- 青山 勝信 (太田 田)
松村 ゆう子 (東京 京)
松本 貴一 (太田 京)
吉田 良太 (千葉 業)
萬谷 由香子 (脇内 元)
秋田 真一 (相内 手)
津志田 真美 (三 重)
後藤 謙 (岩 重)
浦田 千穂 (十三 三)
佐々木 キセ (相内 94歳)

以上のことからも一年に一回は肺のレントゲン写真をとること、そして二週間以上、咳が続くようであれば、早めに病院で診察してもらうことが必要です。

あとかき

- 石澤 みち江 (十三 84歳)
米谷 サヨ (相内 91歳)
三和 釋 (相内 91歳)
三上 サキ (相内 82歳)
成田 タケ子 (脇内 58歳)
小野 勝男 (磯松 76歳)
宮崎 正司 (十三 48歳)

二十一世紀を迎えた途端大雪となり、十三年ぶりの大雪か。一日の始まりが雪投げから始まることが多かったのではないだろうか。村でも九年ぶりに豪雪警戒対策本部を設置した。今年の雪にはうんざり……。今年から「地域づくりは人づくり、人づくりは生涯学習」と題し、教育委員会だよりを掲載することにしました。教育委員会で行う事業などを紹介するページとして定着させていきたいと思っています。(三三)



市浦村の人口と世帯数 平成13.2.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,236	1,232	418
桂川	63	63	22
太田	259	259	88
藤元	511	510	190
磯松	310	310	108
十	791	792	262
計	3,170	3,166	1,088

小さな掛け金・大きな補償
スポーツ安全保険

スポーツ安全保険は、傷害保険と賠償責任及び共済見舞金を組み合わせた総合補償制度で、グループの皆様や指導者の方々が安心して活動できるように、スポーツ活動だけでなくコーラス、料理教室、地域活動などの文化活動も対象となります。

万一の事故に備えて、ぜひこの保険へのご加入を。

【受付期間】	平成13年3月より
【保険期間】	平成13年4月1日～平成14年3月31日
【掛金】	中学生以下の団体(1人)……………450円 大人の団体(1人)……………1,400円
【補償金】	入院……………1日につき4,000円 通院……………1日につき1,500円

*その他、老人クラブ団体等の加入も受付しています。

（お問い合わせ先）市浦村教育委員会 生涯学習係 ☎62-3751

◀回収します▶
あなたの家の古い電話帳

NTT東日本では地球環境の保護のため、古くなった電話帳を積極的に回収して、資源のリサイクルを図っています。

新しい電話帳（3月中にお届け予定）を受け取られた際に、古い電話帳を配達員にお渡しください。

また、配達員に渡せなかった方には、後日改めて回収に伺いますので、下記「タウンページセンター」までご連絡ください。ご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】タウンページセンター
(フリーダイヤル 0120-506309)

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

	12月中	年累計	死者の状況	飲酒運転による死者	
発生	985件 (847)	9,192件 (8,744)	シートベルト	25 (29)	
死者	9人 (12)	128人 (130)		高年齢者の死者 ～65歳以上の人～	55 (53)
傷者	1,195人 (1,017)	11,493人 (10,480)		自動車乗車中の死者	74 (61)
				非着用死者	42 (43)
			着用していれば助かったと思われる人	17 (25)	

()内は前年。累計は1月から。毎月1日は県民交通安全の日

1日1円で安心を

交通災害共済に

家族そろって加入しましょう

平成12年度市浦村の加入率 81.36%

平成13年度の加入申込みを受けております。マサカの時に備えてぜひ加入されるようお勧めします。

◆共済期間

平成13年4月1日から平成14年3月31日まで

◆現在加入している人は

平成13年3月31日で共済期間が満了します。ぜひ継続手続きを…。

◆まだ加入していない人は

家族ぐるみで万が一にそなえ、ぜひこの機会に加入の申込みを…。

●申込みは役場総務課まで
(☎62-2111)

国民年金コーナー

20歳になったら
国民年金

20歳になったことにより社会においていろいろな責任が出来ます。国民年金に加入するのその一つです。

●加入手続きを忘れずに

20歳になったら、加入手続きが必要です。忘れずに役場の国民年金の担当窓口で手続きして下さい。

●保険料を忘れずに納付しましょう

加入手続きが済んだら、毎月の保険料をきちんと納めましょう。納め忘れないうようにするため、口座振替が便利です。また、経済的理由で納付困難なときは、保険料免除制度もあります。

●学生も忘れずに

学生も20歳になったら必ず加入します。学生には一般に所得がありませんので、「学生の納付特例措置」が設けられています。

●将来の年金・もしもの年金

加入手続きをしなかったり、保険料を納めずにいると将来満額の年金が受け取れなくなったり、もしもの時の障害年金等が受けられなくなります。

市浦小学校

校章・校歌決まる

校章 | 山田 直人さん(宮城県)の作品
 校歌 | 保泉 一生さん(埼玉県)の作品

今年四月に開校する市浦小学校の校章・校歌が決まった。昨年八月に作品募集したところ、校章には三十五点、校歌には二十一点の応募があった。

審査の結果、校章は宮城県名取市の山田直人さんの作品が、校歌は埼玉県東松山市の保泉一生さんの作品が採用された。校歌の作曲は、青森県下の小学校

校歌をテレビで紹介している岡田照幸さん(青森放送音楽プロデューサー)が行う。市浦小学校のシンボルともいえる、校章と校歌を紹介します。

■校章・校歌選考審査委員

所属・職名	氏名
相内小学校校長	川浪 孝 雄
太田小学校校長	楠美 和子
脇元小学校校長	中谷 豊
十三小学校校長	鍋田 元
市浦中学校校長	宮本 紘典
教育委員会委員長	丁子谷 悟
教育委員	青山 香
教育委員	斎藤 敏彰
教育委員	白川 孝治
教育委員会教育長	木村 義光
学識経験者	豊島 勝蔵
学識経験者	田中 和弘
学識経験者	三和 孝徳

校章



原作者 山田 直人 補作者 田中 和弘

【作品説明】

市浦村の「市」をモチーフに十三湖をとりまく豊かな自然と学校・家庭・地域の連帯をイメージ。自然と調和に育つ子どもの知性・個性・創造性を未来へはばたく鳥の姿に象徴した。

校歌

市浦小学校・校歌

作詞 保泉 一生
 作曲 岡田 照幸

(一) はるかな空に 呼んで、いる
 むらさき匂う 若木山
 いつも仰いで ほがらかに
 学ぶよ市浦 小学校
 希望に胸が 鳴っている。

(二) ゆたかにめぐる 十三湖に
 明るいひとみ かがやいて
 こころ正しく きよらかに
 磨くよ市浦 小学校
 まことの花が 咲いている。

(三) 津軽の風も さわやかに
 まなびの窓に 吹くところ
 みんな仲よく すこやかに
 育つよ市浦 小学校
 かがやく明日が 待っている。